

(公印省略)

大弓連 R07 第 128 号

令和 7 年 10 月 30 日

各高等学校長 殿

大 分 県 弓 道 連 盟

会 長 安 倍 智

令和 7 年度 大分県高等学校弓道一年生大会の開催について

日頃より、本県弓道の競技力向上への御指導に対し、感謝申し上げます。

さて、標記の大会を下記の要領で開催致します。つきましては、関係顧問の派遣および選手の参加について、格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

1. 目 的 国スポ強化の一環として、大分県内の高校生の近的競技の強化を行う。
2. 主 催 大分県弓道連盟
3. 主 管 大分県高等学校体育連盟弓道専門部
4. 期 日 令和 7 年 1 2 月 7 日 (日) 8:30 監督会議 9:00 開会式 17:30 終了予定
5. 会 場 大分市青葉町大洲運動公園弓道場 (TEL 097-551-2110)
6. 競技内容 (1) 団体競技および個人競技  
(2) 近的競技  
(3) 男子の部・女子の部  
(4) 団体競技 (選手 3 名・補欠 1 名・監督 1 名)  
個人競技のみの出場 (選手 2 名以内監督 1 名)
7. 競技方法 (1) 全日本弓道連盟競技規則による。  
(2) 行射は、団体予選・個人決勝ともに立射、団体決勝は座射とする。  
予選では本座に椅子を設置し、決勝では設置しない。  
(3) 制限時間は、団体予選 (立射) **6 分 30 秒**、団体決勝 (座射) **7 分 30 秒**分とし、  
30 秒前に予鈴を鳴らす。  
(4) 団体予選は射場を 3 射場とし、4 矢 2 立を行い、男女とも上位 8 チームを予選  
通過とする。同中のため 8 チームを超えるときは、各自 1 本ずつの競射を行う。  
(5) 団体決勝は予選上位 **8 チーム**によるトーナメント戦とし、予選の順位でトーナ  
メントを振り分ける。予選本数が同中の場合は立順をもとに振り分ける。行射  
は 2 射場で行う。  
(6) 団体決勝は各自 4 矢チーム計 12 射の的中制で競う。ただし、3 位決定戦は各  
自一手チーム計 6 射の的中制で競う。同中の場合は、予備矢を用いて各自 1 本  
の競射を行う。選手は予備矢を用意すること。  
(7) 個人競技は団体予選における 8 射の的中数により決定する。優勝決定は射詰め  
とし、他の順位決定戦は、遠近法で決定する。  
(8) 団体予選の選手変更は監督会議前に 1 度、その後の選手交代は 1 度とする。  
(9) 団体・個人とも、男女 3 位までを表彰する。  
(10) **女子・男子**の順に競技する。  
(11) 監督 (又は介添え生徒) は替え矢・替弦を持って射場に待機すること。

8. 参加料 (1) 団体：チームにつき 1,000 円とする。  
個人：選手 1 人につき 250 円とする。  
(2) 大会当日納入のこと。
9. 出場申込 規定のデータファイル送信により、申込みをして下さい。  
1 年生大会申込 期限 **令和 7 年 1 2 月 1 日 (月) 17:00 厳守**  
《あて先》 国東高校 梶原 寛章 宛 (kajiwara-hiroaki@oen.ed.jp)  
もしくは庁内連絡で送信して下さい  
※2 名出場の場合は、備考欄に「団体」または「個人」をご記入ください。
10. その他 (1) 参加校が確定後、詳しい試合内容、日程、立ち順等をお知らせします。  
(2) 参加校の引率の先生方は、的前審判、射場審判、進行等の係にご協力下さい。  
(3) 個人戦において入賞した選手には、国スポ強化選手の登録が可能となり、国スポ予選の出場権を与えられる。  
(4) 立ち順の抽選は、大会本部にて厳正に行う。  
(5) 各校男女 1 チーム  
(6) 団体決勝トーナメントでは行射後に本座に戻り勝ち名乗りを聞いてから退場する。  
退場の際、敷居の前での揖はしない。  
(7) 引率の先生 (係に入る先生) の昼食を「役員用の昼食」として準備します。

#### 11. 備考

参加校 30 チーム (仮)、競技・矢取を含め 7 分と考え、  
予選 10 立 × 2 (男女) × 2 (2 立分) × 7 分  
= 280 分

決勝 T 競技・矢取を含め 9 分と考え

16 × 9 分 = 126 分

合計 424 7 時間 04 分

以上が、競技時間の予定です。

\* 9 時 20 分開始 16 時 30 分終了



#### 12. 問い合わせ 国東高校 梶原 寛章

kajiwara-hiroaki@oen.ed.jp

学校Tel 0978-72-1325